

ゆずり葉

旭中 学校だより 第10号
令和3年 12月23日
電話番号 48-5631



自分を耕してきた2学期

右の写真は、5・6組の生徒がクリスマスに向けてのリースを制作した飾りです。ほかにも校内には心が和むちょっとした飾りも見つけることができます。今年もあとわずかとなりました。保護者の皆様には、コロナ禍の中での本校の教育活動に対しご理解とご協力をいただきありがとうございました。

さて、本日の終業にあたり、通知表が配付されます。2学期のはじめに、「個として、集団として高める2学期へ」ということを伝えましたが、振り返ってみてどうだったでしょうか。学習面や生活習慣はどうだったか。人の気持ちを考えた行動ができていたか。所属する集団の一員として協力しながら、自己の責任を果たせたかなど、まずは頑張ったことを誉めて認めてあげ、励ましていただければと思います。

また、年末年始は、昔から大事に受け継がれてきた行事や風習があると思いますので、家族の一員として役割を与え、体調管理や交通事故等に十分気をつけて過ごしてください。まだまだ新型コロナの感染もじわじわと増えつつある中で予断を許さない状況が続いております。家庭におかれましても、引き続き感染対策をお願いいたします。



5・6組の生徒が制作したリース
季節感が漂い、華やかな空間・環境を醸し出してくれています

人権学習

今年度の人権週間は、①コロナに関する人権問題のDVDの視聴 ②旭中・東中合同人権講演会 ③生徒会が主体として、学級代表ができることを提案・実施という3つの柱を中核として取り組んできました。

生徒会では、目標として「クラスメイトのよいところを見つけ、相手のことを考えられる心を育む」を目標として、それぞれの学級で活動し、掲示物を作成するなどして見える化を図ってくれました。ASAHI MINDの「相手のことを考えられる心」に焦点を当てた「いじめ防止活動」にもつながる活動であり、うれしい取組でした。



また、東中との合同講演会では、講師の〇〇〇さんが車椅子で世界1周をした体験談から、様々な視点で学ぶことができた心豊かな時間であったと思います。障害を持つ人、持たない人のそれぞれの視点はもちろん、「人の優しさ・思いやり・生き方」それぞれで、生徒なりに捉えることのできた内容であったと思います。三代さんの言った「世の中のほとんどのバリアは、実は人間の力で超えられる」という言葉を聴いて、私自身、勝手に思い込んでいたいろいろなバリアを少しでも超えていければと思いました。



このほか、この時期に「情報モラル講習会」を実施しました。ネット社会で求められる情報モラルの視点と人権を組み合わせることで、相手意識を考えるための一つの視点として位置づけることができました。1年生では、自分たちの住む地域に、環境や人権を守るために闘った人物と飲毒の根絶を「祈り念ずる」ための碑を取り上げ、人権を守るためには、不断の努力が必要なことを学ぶことができました。

表彰関係

○太田市緑化ポスターコンクール	努力賞	1年	○○	○
○「ふるさと群馬のたからもの」文化財の絵のコンクール	佳作	2年	○○	○
○諸外国交換ユネスコ児童生徒作品展	書写の部 協会長賞	1年	○○	○○
		2年	○○	○○
		3年	○○	○○
	絵画の部 協会長賞	1年	○○	○○
		2年	○○	○○
		3年	○○○○	
○太田市人権教育推進協議会	人権ポスターの部	佳作	1年	○○ ○○
			2年	○○ ○○○
○群馬県中学校混成競技記録会	女子800m 総合8位	2年	○○	○○
○太田市中学校バレーボール協会会長杯	第3位			
	バレーボール部	1年	○○ ○○	○○ ○○
			○○ ○	○○ ○○○
		2年	○○○ ○○○	○○
			○○ ○	○○ ○○
			○○ ○○	
○東部地区アンサンブルコンサート	管楽七重奏 銅賞	1年	○○ ○○	○○ ○
	吹奏楽部		○○○○○○○	○○○ ○
			○○ ○○	○○ ○○
		2年	○○ ○○	
	管楽六重奏 銅賞			
	吹奏楽部	1年	○○ ○○	○○ ○○
			○○ ○○	○○ ○○
			○○ ○○	
		2年	○○ ○○	



